



令和2年7月27日
松島さくら保育園 保健室

そろそろ梅雨も明け、暑さ本番となります。子どもたちは、暑さの中でも夢中になって遊ぶので、水分の補給には十分に気を配りましょう。風邪気味の時や、疲れている時、睡眠不足の時などは、熱中症になりやすいので、無理をせず、休息を取りましょう！

歯科検診の結果

虫歯の本数です

		1本	2本	3本	4本	5本	6本以上
0歳児	すみれ1	0人	0人	0人	0人	0人	0人
1歳児	すみれ2	0人	0人	0人	0人	0人	0人
2歳児	たんぽぽ	0人	2人	0人	0人	0人	0人
3歳児	ちゅーりっぷ	0人	1人	0人	0人	0人	0人
4歳児	ひまわり	0人	1人	1人	0人	0人	1人
5歳児	さくら	1人	2人	0人	0人	0人	2人

虫歯になってしまったら、ひどくなる前にできるだけ早く歯科で治療しましょう。また、虫歯以外にも、歯垢、反対咬合や開咬、癒合歯などの指摘を受けた子が少なくありませんでした。かかりつけの歯科に相談しましょう。受診をしたら、歯科受診報告書を担任に渡して下さい。



夏に多い感染症について



手足口病

＜症状＞ 手のひら・足の裏・口の中に小さな水ぶくれができる。
口の中が痛くて飲食できなくなることがある。

＜感染経路＞ 飛沫感染 糞口感染 接触感染 ＜潜伏期間＞ 3～5日
回復後も数週間にわたって糞便からウイルスが排泄されるので、おむつ等の取扱いに注意し、手洗い・うがいをしましょう。

咽頭結膜熱(プール熱)

＜症状＞ 高熱が4～5日続く。のどの痛みや目の充血など。

＜感染経路＞ 飛沫感染 接触感染 ＜潜伏期間＞ 5～7日
アデノウイルスが原因で、夏にプールを介して児童の間に流行するので「プール熱」とも言いますが、プールに入らなくてもうつります。30日ほど糞便からウイルスが排出されるので、おむつ等の取扱いに注意し、手洗い・うがいをしましょう。タオルの共用も避けましょう。

溶連菌感染症

＜症状＞ 発熱やのどの痛みなど。舌が莓状に赤く腫れ、全身に鮮紅色の発疹がでることある。

＜感染経路＞ 飛沫感染 接触感染 ＜潜伏期間＞ 2～5日
発症数週間後にリウマチ熱、腎炎等の合併症を起こすことがあるため症状が治まってからも、決められた期間、抗菌薬を飲み切りましょう。

ヘルパンギーナ

＜症状＞ 高熱が1～3日続く。のどの奥に小さな水ぶくれができ、痛みが強くて飲食できなくなることがある。

＜感染経路＞ 飛沫感染 糞口感染 接触感染 ＜潜伏期間＞ 2～4日
回復後も数週間にわたって糞便からウイルスが排泄されるので、おむつ等の取扱いに注意し、手洗い・うがいをしましょう。